

竹内結子さんの自然な表情に注目！
草彥剛さんの愛犬“クルミちゃん”がCMデビュー！

ミラーレスカメラ「EOS Kiss M」新TVCM
『KISS is my life.』篇を4月6日(金)から全国で放映開始

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘)は、2018年3月23日(金)より発売したEOS Kiss シリーズ初のミラーレスカメラ“EOS Kiss M”の新TVCM『KISS is my life.』篇を2018年4月6日(金)より全国で放映します。



新TVCMでは、新コミュニケーションパートナーの竹内結子さんが、素敵なライフスタイルを送る女性の代表として登場し、“EOS Kiss M”とともに過ごす輝く日常を演じます。また、本CMでは、タレントの草彥剛さんの愛犬“クルミちゃん”がCMデビューを果たします。

キーメッセージは、『KISS is my life.』。「写真とは、私の人生、そのものだから」と語る竹内さんが、写真から生まれる出会い、発見、幸せなど、カメラや写真と送る人生の素晴らしさを表現しています。

“EOS Kiss M”を手にした竹内さんの自然体の演技と、クルミちゃんの初演技にも注目です。笑顔溢れる竹内さんとクルミちゃんの愛くるしい姿、“EOS Kiss M”で撮影した素敵な写真をぜひご覧ください。

■ CM 概要

【タイトル】	EOS Kiss M『KISS is my life.』篇 (15秒・30秒)
【キャスト】	竹内結子、クルミちゃん
【放映開始日】	2018年4月6日(金)
【放映地域】	全国

【素材ダウンロード URL】

カット素材 URL : <https://goo.gl/bm9Ytd>

動画素材 URL : <https://goo.gl/wZvYdv>

< 撮影エピソード >



CMは春一番の吹き荒れる天候の中で4日間にわたり撮影され、悪天候で一時撮影を中断する場面もありました。竹内さんには、自然な表情や演技をしていただくために、台本のない撮影にもチャレンジしていただきました。クルミちゃんは初撮影とは思えない落ち着きを見せ、貫禄ある立ち振る舞いで、無事4日間の撮影を終えることができました。

< タレントプロフィール >

竹内 結子さん

1980年4月1日生まれ、埼玉県出身。96年、女優デビュー。NHK連続テレビ小説「あすか」(99)のヒロイン役で注目を集める。映画『黄泉(よみ)がえり』(03)、『いま、会いにゆきます』(04)など数々の映画賞で主演女優賞を受賞。近年の主な出演作に映画『ストロベリーナイト』(13)、『インサイド・ヘッド』(15・日本語吹替版)、テレビドラマ「真田丸」(16)、「A LIFE ～愛しき人～」(17)、「イノセント・デイズ」(18)「ミス・シャーロック MissSherlock」(18)、など。人気、実力ともに日本を代表する注目の女優である。

クルミちゃん

タレント草薙剛さんの愛犬。2016年12月30日生まれのフレンチブルドッグ。本CMで女優デビューを飾る。

◆◇◆本件に関するお問い合わせ先◆◇◆

「EOS Kiss M」新CM PR事務局 (株式会社マテリアル内)

TEL : 03-5459-5490 / FAX : 03-5459-5491 MAIL : 4g@materialpr.jp

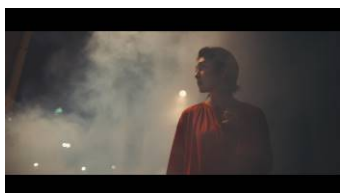
【担当】山口:080-6611-1716

< CM カット表 >

①

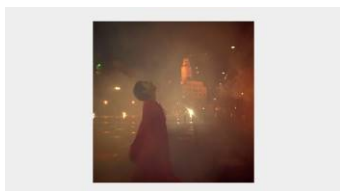


②



竹内さん：それは

③



竹内さん：
今日が輝いている
という証

④



⑤



⑥



竹内さん：
写真とは

⑦

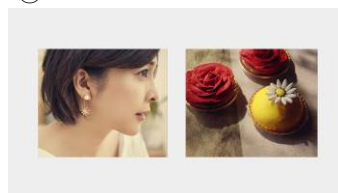


⑧



竹内さん：
私の人生

⑨



⑩



⑪



竹内さん：
そのものだから

⑫



竹内さん：
EOS Kiss M

⑬



< EOS Kiss M の主な特長 >

- ・ 新映像エンジン DIGIC 8 の高速画像処理により、「デュアルピクセル CMOS AF」が進化し、最大 99 点の測距点で高速・高精度な AF を実現するとともに、対応する交換レンズ※1 装着時には測距エリア※2 が拡大し、最大 143 点の測距点で素早い合焦が可能。また、AF・AE（自動露出制御）連動で最高約 7.4 コマ/秒、AF 固定で最高約 10.0 コマ/秒の高速連写が可能。
- ・ 新映像エンジン DIGIC 8 と APS-C サイズ・約 2410 万画素※3 の CMOS センサーにより、高画質な写真や映像の撮影を手軽に楽しむことができる。明るさやコントラストを自然な印象に自動補正する「オートライティングオプティマイザ」の性能が向上したほか、高精細な 4K 撮影※4 が可能。
- ・ さまざまなアングルでライブビュー撮影ができるタッチ操作対応のバリアングル液晶モニターや、快適なファインダー撮影ができる高精細な内蔵 EVF を備える。また多彩な画作りをサポートする「クリエイティブアシスト」がオートモードから簡単に起動できることに加え、初心者向けのユーザーインターフェース「ビジュアルガイド」により、手軽により自分好みの表現を追求することができる。



※1 対応レンズは「EF-M55-200mm F4.5-6.3 IS STM」、「EF-M28mm F3.5 マクロ IS STM」、「EF-M18-150mm F3.5-6.3 IS STM」、一部の EF/EF-S レンズ。2018 年 2 月 26 日現在。「EF-M15-45mm F3.5-6.3 IS STM」は非対応。

※2 対応レンズ装着時は、撮像面の約 100%（縦）× 88%（横）の範囲。非対応レンズ装着時は、撮像面の約 80%（縦）× 80%（横）の範囲。

※3 総画素数約 2580 万画素。

※4 センサー中央部の画素をクロップした 4K（24p/25p）で撮影可能。4K 動画撮影時の AF は、コントラスト AF。

< EOS Kiss シリーズについて >

- ・ EOS Kiss シリーズは、1993 年 9 月に、当時のフィルム一眼レフカメラとして世界最小・最軽量を実現した「EOS Kiss」の発売をもってスタートします。初号機「EOS Kiss」は、当時、それまでサイズが大きくて操作が難しく、かつ高価とされてきた一眼レフカメラの常識を覆す製品として、ファミリー層をはじめ幅広いユーザー層に支持され、市場の拡大に貢献しました。以降、EOS Kiss シリーズは、小型・軽量と簡単な操作性を追求したモデルを次々と送り出し、エントリークラスの一眼レフカメラにおける代表的なブランドとして位置付けられてきました。



EOS Kiss（1993年9月発売）

- ・ 「EOS Kiss Digital」は、CMOSセンサーや高性能映像エンジンDIGICなどの独自技術に裏付けられたEOSのキーコンセプト「快速・快適・高画質」を具現化しながら、EOS Kissシリーズのアイデンティティである小型・軽量と簡単な操作性を継承した製品として、デジタル一眼レフカメラの市場が拡大するきっかけを作りました。



EOS Kiss Digital（2003年9月発売）

- ・ その後、デジタルのEOS Kissシリーズは、これまで長い間培ってきたノウハウを活用しながら、EOS の上位機種で培った技術を惜しげもなく活用し、進化の歩みを止めないロングセラーシリーズとして支持を集めています。

◆◆◆本件に関するお問い合わせ先◆◆◆

「EOS Kiss M」新CM PR事務局（株式会社マテリアル内）

TEL：03-5459-5490 / FAX：03-5459-5491 MAIL：4g@materialpr.jp

【担当】山口：080-6611-1716